

2023年3月期 第1四半期決算説明

2022年8月5日





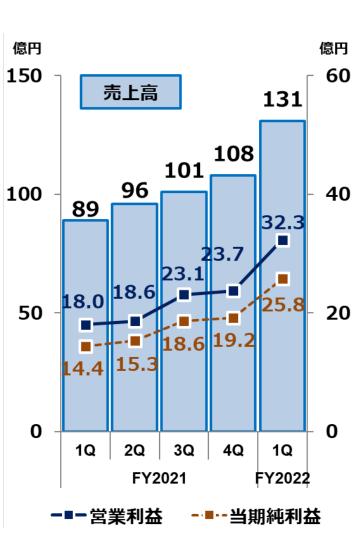
ご説明内容

- 【1】FY2022 第1四半期業績結果
- 【2】FY2022 業績予想
- 【3】 自己株式取得の状況
- 【4】配当について

本説明資料内に記載の各事業名の略称について						
事業名 事業名略称						
テストソリューション事業	TS事業					
コネクタソリューション事業	CS事業					
光関連事業	OPT事業					



FY2022 第1四半期業績結果



好調な半導体市場に牽引され、四半期会計期間として 最高売上高ならびに利益を更新いたしました。

単位:億円	FY2021 1 Q実績	FY2022 1 Q実績	前年 同期比	前年同期 増減率
売上高	89	131	42	48.1%
営業利益	18.0	32.3	14.2	78.8%
経常利益	18.4	36.5	18.1	98.7%
当期純利益	14.4	25.8	11.4	79.1%
EPS (円)	67.59	122.69	55.10	
BPS (円)	1223.10	1591.14	368.04	

為替レート	FY2021/1Q	FY2022/1Q	増減
USD (円)	109.49	129.57	20.08
EUR(円)	131.96	138.05	6.09

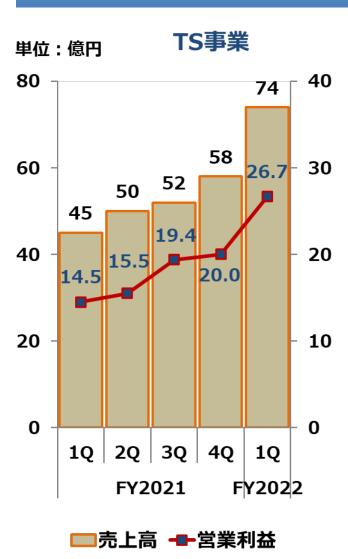


FY2022 第1四半期 事業別業績結果

単位:億円		FY2021 1 Q実績	FY2022 1 Q実績	前年 同期比	前年同期 増減率
TS事業	売上高	45	74	28	63.2%
13争未	営業利益	14.5	26.7	12.1	83.4%
CC車架	売上高	39	52	12	32.0%
C3事未	CS事業 営業利益		4.3	1.3	44.6%
OPT事業	売上高	3	5	1	37.4%
UPI争未	営業利益	0.5	0.9	0.4	77.4%
その他	営業利益 (連結調整額)	▲ 0.0	0.3	0.3	
合計	売上高	89	131	42	48.1%
日前	営業利益	18.0	32.3	14.2	78.8%



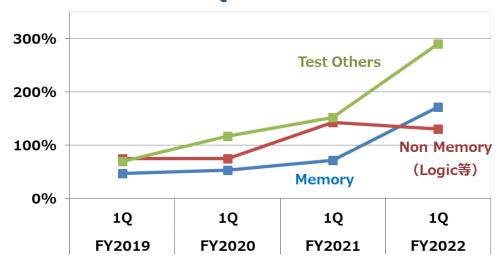
FY2022 第1四半期 TS事業業績結果



TS事業	前年同期比	前年同期増減率
売上高	+28億円	63.2%
営業利益	+12.1億円	83.4%

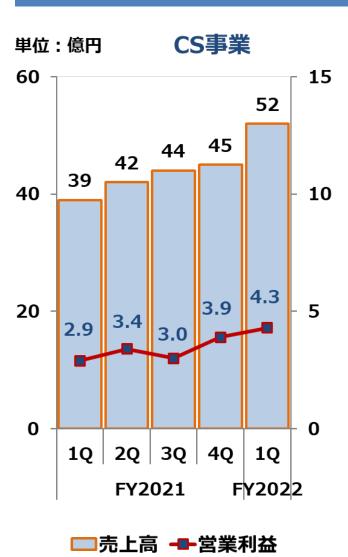
- ◆ テスト用ソケットは、スマートフォン向け製品に加え、自動車ならびにPC・サーバー向けが順調に推移
- ◆ メモリ半導体用ソケットはNAND向けならびにDRAM向けの 新製品等が順調に推移
- ◆ ロジック半導体用ソケットは車載ADAS/MCU向けならびに PC・サーバー向け製品は堅調に推移

2018年度1Q売上を100%としての推移





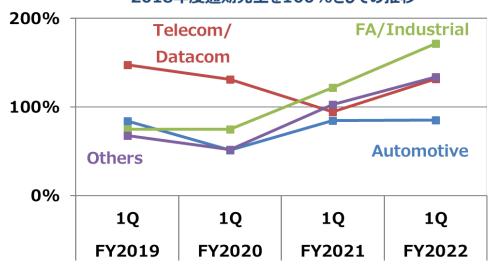
FY2022 第1四半期 CS事業業績結果



CS事業	前年同期比	前年同期増減率
売上高	+12億円	32.0%
営業利益	+1.3億円	44.6%

- ◆ 産機市場向け製品は需要回復により欧州にて好調が継続
- ◆ 通信市場向け製品は米中経済摩擦の影響は続いているものの、米国を中心に高速大容量伝送の需要拡大で伸長
- ◆ 車載市場向け製品は半導体不足の影響が続き横這い
- ◆ 原材料費や輸送費のコストアップで経費が増加したが、生産性ならびに品質改善を行い最小限の影響に留めた

2018年度通期売上を100%としての推移





FY2022 1Q 為替影響

通貨	2021年度 1Q	2022年度 1Q	増減
USDレート (円)	109.49	129.57	+20.08
EURレート (円)	131.96	138.05	+6.09

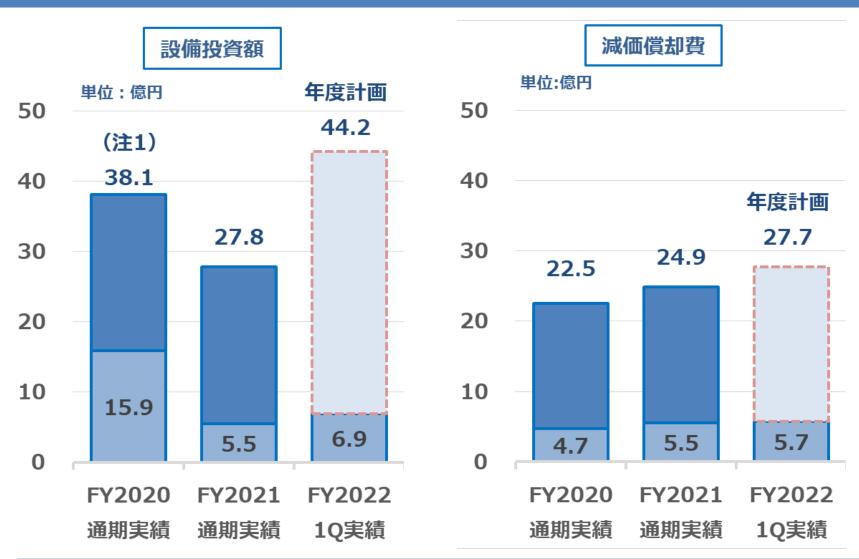


対前年同期為替影響額					
売上高 14.6億円					
営業利益 8.5億円					

通期の為替感応度 (1円影響額/年間)	売上高影響額	営業利益影響額
USD	2.2億円	1.3億円
EUR	0.8億円	0.1億円



設備投資·減価償却費



(注1) 2020年度の設備投資額はドイツ新工場移転及び、佐倉事業所ソーラー発電・蓄電システムへの 投資費用 約14億円が含まれております。

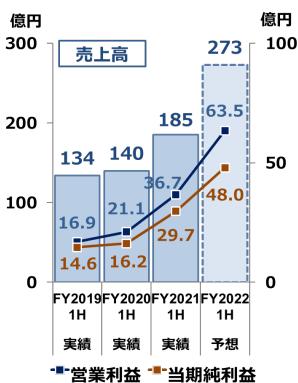


FY2022上期および通期 修正業績予想

2023年3月期 第2四半期(累計)の連結業績予想につきましては、テストソリューション事業及びコネクタソ リューション事業共に堅調な需要が続くものと予想されることから、2022年5月13日に公表いたしました予想値を 修正しております。

下期につきましては、期初の見通し時点から経済環境や市場環境が大きく変化しており、顧客における今後の生産動向や為替動向等に基づく事業環境全般を精査し、下期の計画を見直す必要があると判断しましたが、現時点において適正かつ合理的な計画の策定が困難であることから、通期連結業績予想につきましては、2022年5月13日に公表いたしました連結業績予想を一旦取り下げ、未定としております。

詳細につきましては、本日(2022年8月5日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。



FY2021 実績 FY2022					22予想			
単位:億円	単位:億円 上期 上期 上期 上期 今回予想	前期比	通期 期初予想	通期 今回予想	前期比			
売上高	185	395	212	273	87	403		
営業利益	36.7	83.7	43.5	63.5	26.7	74.0		
経常利益	37.6	87.4	43.5	68.0	30.3	74.0		
当期純利益	29.7	67.7	31.5	48.0	18.2	54.0		
EPS (円)	140.00	319.25	149.03	229.02	89.02	255.48		
BPS (円)	1292.70	1499.07						

2022年度1日連結業績予想の前提となる為替レート

為替レート	FY2021 1H	FY2022 1H	増減
USD (円)	109.80	130.00	20.20
EUR(円)	130.90	135.00	4.10



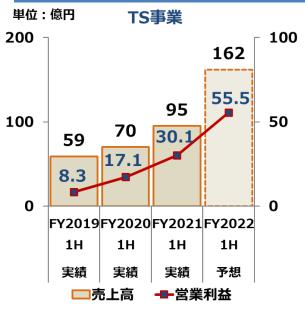
FY2022上期および通期 事業別修正業績予想

半点:唐田		FY2021実績		FY2022予想					
	単位:億円	上期	通期	上期 期初予想	上期 今回予想	前期比	通期 期初予想	通期 今回予想	前期比
TS事業	売上高	95	206	113	162	66	196		
13事業	営業利益	30.1	69.7	35.4	55.5	25.3	53.7		
CS事業	売上高	81	170	88	101	19	187		
C3事未	営業利益	6.4	13.4	6.7	6.7	0.2	18.3		
OPT事業	売上高	7	17	10	9	1	19		
UPI爭未	営業利益	0.8	1.7	1.4	1.2	0.3	2.0		
その他	営業利益 (連結調整額)	▲ 0.6	▲ 1.1	0.0	0.1	0.7	0.0		
合計	売上高	185	395	212	273	87	403		
	営業利益	36.7	83.7	43.5	63.5	26.7	74.0		

【2】FY2022業績予想



FY2022 上期 事業別業績予想



TS事業:

- ◆ テスト用ソケットは、スマートフォン向けならびに通信分野に向けた製品等により好調な推移を見込む
- ◆ メモリ半導体用ソケットはNAND向けならびにDRAM向けの新製品等が引続き順調な推移を見込む
- ◆ ロジック半導体用ソケットは車載ADAS/MCU向けならびに PC・サーバー向け共に堅調な推移を見込む

CS事業:

- ◆ 産機市場向け製品は需要回復基調が続き順調な推移を見込む
- ◆ 通信市場向け製品は米中経済摩擦の影響が続くものの、米国を中心に高速大容量伝送の需要拡大で堅調な推移を見込む
- ◆ 車載市場向け製品は半導体不足の状況も徐々に解消され堅調 な推移を見込む
- ◆ 原材料費や輸送費のコストアップを、生産性ならびに品質改善 を更に継続推進し、最小限に留める 11/13



【3】 自己株式取得の状況



進行中の自己株式取得案件の状況

取締役会決議内容				自己株式取得実績 (2022年7月31日現在 約定ベース)	
決議日	取得上限株数 (単位:株)	取得上限金額	取得期間 (約定日基準)	取得株数 (単位:株)	取得金額
2022年5月27日	400,000	700,000,000円	2022年6月1日~2022年9月30日	375,700	652,317,200円

【4】配当について

2022年度 配当金について

中間配当予想(1株当たり35円)の修正はございません。 当社グループは、中期経営計画にて配当性向30%を目指すことを公表し、 2018年度より継続して30%を維持しております。本年度の年間配当額は 配当性向30%を基準に、2023年3月期期末決算時の純利益額にて調整させていただきます。

ご清聴ありがとうございました

(第2四半期決算発表日 2022年11月4日(金)15:00予定)

※注意事項

本資料は、2022年8月5日現在の当社グループの事業内容、経営戦略、業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券への投資勧誘を目的としたものではありません。

本資料に記載した意見や予測等は資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更する場合があります。

問合せ先:経営管理部広報課 古畑 利之

TEL: 03-3734-7661 FAX: 03-3734-0120

http://www.yamaichi.co.jp

E-mail: furuhata@yamaichi.co.jp